

## 50 新潟県立小千谷高等学校

●所在地 〒947-0005 小千谷市旭町7番1号  
 [最寄りの交通機関] JR上越線小千谷駅下車、徒歩5分

●TEL:0258-83-2262  
 FAX:0258-82-0646

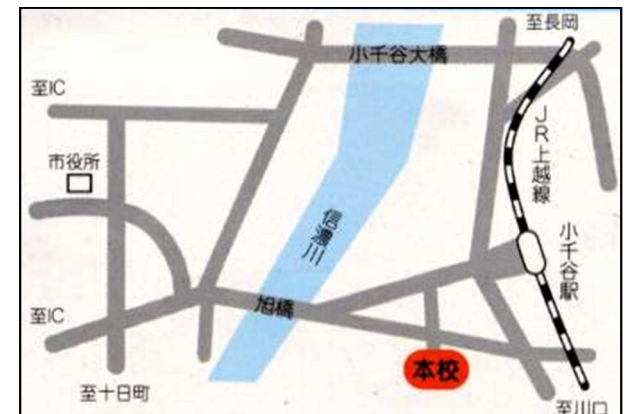
●校長名 伊藤 本恵

●課程 全日制

●創立 明治35年(1902年)

●生徒数 630人 (令和元年5月1日現在)

1年		2年		3年		合計	
男	女	男	女	男	女	男	女
90	112	75	120	110	123	275	355
202		195		233		630	



●入学者選抜 (参考:平成31年3月実施)

学科	募集定員	一般選抜	
		調査書:学力検査 3:7	学校独自検査・配点 筆答検査A・100点
普通科	200人※		

※令和2年度募集学級数及び募集定員確定後、ホームページを更新します。(11月上旬予定)



●教育目標

- 1 正しい判断力と豊かな情操を養うことに努める。
- 2 常に健康に留意し、体力の増進に努める。
- 3 協調の態度を助長し、道徳性の向上に努める。
- 4 自主的な学習態度を育成し、創造性の伸長に努める。



本校は明治35年(1902年)に開校した県内でも有数の伝統校です。戦前の旧制小千谷中学校から始まり、戦後の学制改革で新潟県立小千谷高等学校となり、昭和25年(1950年)に小千谷高校と小千谷女子高校が統合して、(統合)小千谷高等学校となって、現在に至っています。この間、本校は名実ともに魚沼地域・中越地区の教育機関としてその役割を果たし、卒業生は新潟県内や全国の各方面で活躍しています。在校生も伝統校で学ぶことに誇りを持ち、学習と部活動に日々頑張っています。教職員も生徒が充実した高校生活を送り、希望する進路が実現できるように、きめ細やかに指導しています。

●目指す学校像のコンセプト

- (1) 高い志を持ち、夢の実現に向けた確かな学力を身につけた生徒を育てる学校
- (2) 他の人を思いやることのできる心豊かな生徒を育てる学校
- (3) 教育活動全体をとおして、たくましく生き抜く気力・体力を持つ生徒を育てる学校



●オンリーワンスクールの取り組み

～母校への愛着と誇りを持った生徒を育てるキャリア教育～本校は今年創立117周年を迎えた伝統ある学校で、多くの卒業生が社会で活躍し、優れた業績をあげています。ふるさとへの愛着と誇りを持った同窓の方々の豊富な谷高人脈を生かした講演会や日々の学習をとおして、生徒が粘り強く挑戦し未来を切り拓けるような、心に響くキャリア教育を行っています。

●学習内容

生徒一人ひとりの進路実現に向け、学ぶ意欲を高め、基礎・基本の確実な定着と自ら学び自ら考える力を育成し、確かな学力を身につけさせます。

各自の進路希望によって2年生から文系と理系に分かれ、3年生ではさらに選択科目群が用意され、自分の興味・関心や進路希望に応じた学習を進めることができます。

【令和2年度入学生用 教育課程表】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年生	国語総合				世界史A	現代社会	数学I			数学A	物理基礎	生物基礎	体育		保健	音楽I 美術I 書道I	コミュニケーション英語I		英語表現I	社会と情報	総合	HR													
2年生	文系	現代文B	古典B	◇日本史B 地理B		世界史探究	数学II		数学B	化学基礎	体育		保健	コミュニケーション英語II		英語表現II	家庭基礎	総合	HR																
	理系	現代文B	古典B	地理B		数学II	数学B	◇物理生物	化学基礎	体育		保健	コミュニケーション英語II		英語表現II	家庭基礎																			
3年生	文系	現代文B	古典B	◇世界史B 日本史探究 地理探究A		倫理	政治・経済	数学総合I		化学基礎探究	生物基礎探究	体育		コミュニケーション英語III		英語表現II	◇古典A 政治経済探究 数学総合II 英語セミナーA	◇音楽II 美術II 書道II 英語セミナーB スポーツII フードデザイン	総合	HR															
	理系	現代文B	古典B	◇地理探究B 倫理 政治・経済		物理生物		化学		体育	コミュニケーション英語III		英語表現II	☆ 選択群(数学III・数学探究III) 選択群(数学探究I・II、英語セミナーC)																					

◇印は科目選択 ☆印は群選択

●学校行事

体育祭、球技大会、文化祭などの学校行事は生徒会が中心になって行っています。他に、修学旅行、百人一首大会、スキー授業など、充実した高校生活となる行事がたくさん行われています。



●部活動

部活動は下記の運動部、文化部が活動しています。

運動部：陸上部 登山部 ソフトテニス部(男・女) 野球部 スキー部 水泳部 バドミントン部 剣道部  
卓球部 バレーボール部(男・女) バスケットボール部(男・女) サッカー部 硬式テニス部

文化部：数学部 英語部 写真部 家庭部 文化福祉部 書道部 美術部 茶道部 箏曲部  
吹奏楽部 文芸部 華道部

主な実績：スキー部：全国高等学校スキー大会クロスカントリー出場

水泳部、陸上部：北信越大会出場

吹奏楽部：西関東吹奏楽コンクール銀賞、平成30年度全国高文祭出場

写真部：写真専門部展優秀賞、平成30年度全国高文祭出展

この他、多くの部活動で地区大会上位入賞や各種コンクール入賞があります





(1) 最近5年間の進路状況 (現役のみ)

卒業年度	大 学			短 大			専修学校	進学合計	就職	その他	合 計
	国公立	私立	計	国公立	私立	計					
26	20	106	126	0	11	11	103	240	25	10	275
27	23	116	139	0	17	17	86	242	15	23	280
28	17	104	121	0	10	10	80	211	10	16	237
29	6	103	109	0	15	15	72	196	16	21	233
30	16	114	130	0	7	7	69	206	10	15	231

(2) 平成30年度卒業生の主な進学・就職先

大 学
【県内】 新潟大 2、上越教育大 1、新潟県立大 2、新潟県立看護大 2、長岡造形大 2 【県外】 北見工大 1、青森公立大 1、山形大 1、長野大 1、秋田公立美術大 1、公立諏訪東京理科大 1
【県内】 新潟医療福祉大 12、新潟青陵大 6、新潟経営大 2、新潟産業大 2、新潟国際情報大 2、長岡崇徳大 2、新潟薬科大 1、敬和学園大 1、新潟工科大 1、長岡大 1、新潟食料農業大 1 【県外】 大東文化大 12、金沢工大 7、関東学院大 6、城西大 6、東洋大 3、金沢学院大 3、日本大 3、法政大 2、神奈川大 2、東海大 2、神奈川工科大 2、高崎健康福祉大 2、城西国際大 2、亜細亜大 2、立正大 1、大妻女子大 1、専修大 1、大正大 1、拓殖大 1、中央大 1、東京理科大 1、日本体育大 1、武蔵大 1、神戸女子大 など
就 職
日本郵便信越支社、オン・セミコンダクター、アルプス電気、美松、コスメティック美勝堂、蓬平観光ホテル和泉屋、ソフィーナ、ユニオンツール、ヨークマート

(3) 進路実現のための取り組み

国公立大学をはじめとした大学進学希望者が多数います。その進路実現のために、次のような取り組みを行っています。

- ① 入学直後にオリエンテーション合宿を行い、スムーズな高校での学習につなげます。
- ② 55分、6限授業(水曜は50分、7限授業)で、進路実現に向けた授業を行っています。
- ③ 毎日の朝学習で基礎学力の定着を図り、長期休業中の補習、平日・土曜補習や校外模試で応用力を養成します。
- ④ 総合的な学習の時間に、大学見学、大学講義体験、社会人講演会、進路講演会などを行い、進路決定の足がかりにします。
- ⑤ (新)大学入学共通テストの「英語外部試験」や「思考力・判断力・表現力」の重視に対応した授業を展開します。

●在校生からのメッセージ(1年生女子生徒からのメッセージ)

私は将来の夢を実現するために、地元の小千谷高校への進学を決めました。オープンスクールに参加して、とても雰囲気がよく、学習環境も整っていて、ここ小千谷高校で3年間、自分を高めたいと考え、入学しました。  
高校は、55分授業です。進度も速く、内容も複雑で難しいと思うこともあります。毎日の予習、復習がとても大切になってきます。教科によっては、小テストがあり、その繰り返しによって知識も定着し、成績も上がってきています。また、授業でわからないことは生徒同士で教えあったりしています。教務室前には、学習スペースがあり、いつでも先生に質問できます。  
中学生の皆さん、小千谷高校は勉強に部活に一生懸命な学校です。小千谷高校で自分の夢の実現のために頑張ってみませんか。皆さんの入学をお待ちしています。

●学校納付金(平成31年度入学生の実績額)

- (1) 入学料※ 5,650円(入学時)……減免制度があります。
- (2) 授業料※ 118,800円(年額)……就学支援金制度があります。
- (3) PTA会費 4,000円(年額) (4) 生徒会費 9,600円(年額)
- (5) 1学年諸経費 66,000円(年額) (6) 後援会費 3,000円(年額)
- (7) 修学旅行積立 77,000円(1学年分)
- (8) 日本スポーツ振興センター掛金等 2,280円(年額)……PTA安全互助会共済加入金含む

※上記の他に制服(女子は学校指定)及び体育着(学校指定)等の購入が必要です。

男子:標準服(中学時のもの可) 女子:36,000円程度 体育着:14,130円(夏冬2種類) シューズ:3,100円 等